

菊水 中
便り

今一生懸命

2号

生徒会
スローガン
昇華

発行者 島士
責任者 中恒

毎月一回生徒朝会を実施します 第一回目、平野生徒会長の話

今年度から毎月一回生徒朝会を企画します。菊水中学校を元氣よく更に素晴らしくするために生徒会が考えました。この生徒朝会では、各委員会からの連絡や気づきなどを皆さんに伝える場です。今回私が話すテーマは、挨拶についてです。今の自身の挨拶はどうですか。立ち止まって挨拶はできていますか。自分から進んで挨拶はできていますか。今、体育大会の練習で挨拶の指導を受ける機会が増えていると思います。でも、皆さんは、挨拶とは何だと思えますか。私は気になつたので挨拶について調べてみました。近づくと、挨拶は「心を開き、その心に寄りかき」という意味をもっていることがわかりました。素敵な意味だと思いませんか。密が可能な時に必要とされている心のまわしには感謝を伝えます。また挨拶が持つパワーには感謝を伝えられるパワーがあります。相手には感謝を伝えられた素敵な毎日をごさるようになり、微笑むこと、相手の目を見ること、伝わるようなボリュウムで言うことだと思えます。声の大きさ、喋り方は個人差があつて良いと思えます。です。自分らしい挨拶をしていきましよう。特に上級生は、下級生のお手本となるように頑張つて菊水中学校の輪を広げていきましよう。

菊水中学生の育てたい資質・能力

校長として本校に赴任して一ヶ月半が経ちました。生徒会役員の生徒に「菊水中学生の現状と課題」のアンケートをとりました。教職員に「生徒の良さとのよくな点に指導力を注ぎたいか」を尋ねました。それから校長中島の教育的感覚を交えて「生徒に育てたい資質・能力」を次のように決定しました。今後はコミュニティスクールとの観点から保護者・地域・教育行政のお考えも融合しながら教育実践していこうと考えております。

菊水中学生をこんな生徒に育てたい
(めざす生徒像)

今、一生懸命に生きる生徒

○先を見通し、自らを幸福に導く技能を持つ生徒

『幸せを見通す技能』

○自他の想いに共感し、大きな声で元氣よく表現する生徒

『はつきりと伝える力』

○状況を分析し、何事も根氣強くやり抜く生徒

『やり抜く力』

お知らせ

明後日は体育大会です。(雨天決行)午前8時開会です。(天候の状況を観ながら多少変動するかもしれませんが、早く開会することはありません。)

六月行事予定

- 一日(火)PTA文化委員会
 - 三日(木)中間テスト対策合同帰りの会
 - 四日(金)生徒総会
 - 六日(日)小中合同リサイクル活動
 - 八日(火)一年眼科検診
 - 一日(金)教育相談(～一七)
 - 二日(土)県中学陸上・県中学水泳大会
 - 四日(月)中間テスト部活動停止(～一七)
 - 五日(火)命の講話(一年生部活停止二二から)
 - 七日(木)中間テスト(～一八)
 - 二一日(月)PTA給食試食会
 - 二二日(火)中体連大会激励式
 - 二四日(木)読み聞かせ
 - 二六日(土)玉名荒尾中体連大会(～二七)
 - 二八日(月)振替休業日
 - 二九日(火)生徒会専門委員会
- ※お知らせ七月九日(金)14:30開始になつております第二回命の講話は、赤ちゃんポストで有名な田尻由貴子さんです。

【毎週水曜日朝にボランティア活動】

生徒会が呼びかけ、ほぼ全員が参加してくれています。先生方もです。本当に感謝します。



【学校玄関に金魚を入れました。】

多くのグッピーが泳ぐ水槽の横に金魚が一匹泳いでいました。が亡くなつてしましました。長洲町から連れてきた五匹が元氣に泳ぎ出しました。



